

# くろかわらばん

平成31年3月発行 第32号



平成31年3月 OT制作雛飾り

\*\*\*\*\*病院理念\*\*\*\*\*

私たちは地域の方々に愛され  
安心して利用できる病院を目指します

\*\*\*\*\*

な い よ う

- 2P 連載企画「コミュニケーションVol.2」
- 3P 地域連携室からのお知らせ
- 4P 認知症疾患医療センター通信Vol.15
- 5P 癒し効果によるアメニティー整備  
～アクアリウム導入～
- 6P 外来診療案内・お知らせ

# コミュニケーション Vol.2

様々な部署で勤務する職員にスポットを当てて、「日ごろのコミュニケーションで意識をしていること」について語ってもらう連載企画です。今号では、当院の受付担当である事務の門脇志穂を紹介致します。



事務 門脇 志穂

こんにちは、当院の受付を担当しております門脇です。

皆様が当院に来院され一番初めにお目にかかるのは、もしかしたら受付を担当している私なのかもしれません。

「黒川病院ってどんな所だろう．．．」「精神科って大丈夫かな．．．」と不安なイメージを抱いて来院される方も少なくないのではないかと思います。

体調が優れなかったり、ご家族が困っていらっしゃったりと来院される理由は様々だと思いますが、「私がその人の立場だったら．．．」「どんな対応なら安心してもらえるかな．．．」とひと呼吸おいて考え、なるべく伝わりやすい言葉で、来院された方が望んでおられる事に的確にお答えできるように心掛けています。

そして私が一番大切だと考えていることは笑顔とお声がけです。ちょっとしたお声がけで表情が和らぐ方もいらっしゃいます。それは「今日は暖かくていいお天気ですね」そんな一言であっても．．．

「黒川病院で良かった」と思っていただけのように、また、来院された方の不安を少しでも取り除けるよう笑顔でお迎え出来るよう心掛けています。

最後に、何かありましたらいつでも気軽に声をかけてください。



# 地域連携室からのお知らせ

## 「黒川病院と地域機関の連絡会」が開催されました！！

平成31年2月28日、新発田振興局健康福祉環境部主催で「下越圏域における精神障害者の地域生活への意向と定着を進めること」を目的に「黒川病院と地域機関の連絡会」が当院を会場に開催されました。

「ケアハウスひまわり」「地域生活支援センターごっちゃん」「胎内市福祉介護課」「胎内市健康づくり課」「下越圏域障がい者地域生活支援センターはまなす」「新発田市地域振興局健康福祉環境部」が地域の機関から参加しました。黒川病院からは看護師、作業療法士、臨床心理士、精神保健福祉士等の多職種のスタッフが参加し、入院患者さんの事例をもとに検討会を行いました。

病棟スタッフから事例についての概要説明があり、現在抱えている事柄について意見交換を行いました。入院病棟でできること、地域でできることなどを話し合い、有意義な時間となりました。

これからも黒川病院は、こうした地域の機関との連携を図っていき、地域の方々に愛され安心して利用できる病院をめざしていきたいと思っています。



## 実習生から感想を聞きました！！



新潟青陵大学3年生の佐々木航世さんが、当院で「精神保健福祉士」の資格取得のため、12日間実習を行いました。実習を終えて、感想を聞いてみました。

「黒川病院で実習を行うことで精神疾患を持った方々から様々な話を聞かせていただきました。地域での生活の様子ややりたいことなど学校では習うことができない当事者の方々の想いを知ることができました。そして、精神保健福祉士や看護師など黒川病院の様々な職種の方々が患者様の想いに応えるために行う支援の在り方を学ぶことができました。患者様の力で地域で暮らすために、どう患者様の力を引き出すのかも学びました。今後は、実習で学んだ患者様の持つ想いに寄り添い、患者様の力を最大限に引き出せる精神保健福祉士を目指し、勉強していこうと思います。ありがとうございました。」

## お問い合わせ



0254(47)2422【代表】 黒川病院 地域生活支援課 地域連携室





# 認知症疾患医療センター通信

Vol.15



もうすぐ春ですね～♪今年も、認知症の方やご家族、地域の方にとって身近に感じられる温もりのあるセンターを目指し、活動していきたいと思えます。今号では、度々ニュースでも取り上げられる“高齢者の自動車運転”についての特集です。この機会に「免許証の返納」について、検討してみませんか？

## ▽▽特集▽▽ ～高齢者の運転について～



高齢者は加齢により、動体視力の低下や複数の情報を同時に処理することが苦手になったり、瞬時に判断する力が低下するなど、身体機能の変化により、ハンドルやブレーキ操作に遅れが出るなどの特性が見られます。（～内閣府HPより抜粋～）

### 改正道路交通法（H29.3.12）とは…

75歳以上の方は、免許更新時に認知機能検査を受け、その分類に基づき高齢者講習を受講していましたが、改正により、検査で第一分類（認知症のおそれあり）と判定された方は、違反の有無を問わず、医師の診断を受けることが必要となりました。また、75歳以上の方が一定の違反をした場合にも、臨時の検査を受け、第一分類と判断された場合、医師の診断が必要となります。

### 「認知症」と診断された場合

「認知症」と診断された場合は、道路交通法において、免許の取り消し等となり、自動車等を運転することはできません。免許の取り消し等は、公安委員会の責任で行われます。尚、認知症等の病気に係る免許可否等の運用基準は警視庁HPで公表されています。

### 運転をやめることを考える目安

以下の項目に当てはまるか、参考にするのも1つです。

- センターラインを越える、路側帯に乗り上げる
- カーブをスムーズに曲がれない
- 車間距離が狭くなる
- 車庫入れに失敗する、車をこする、ぶつける
- 普段通らない道に出ると迷う、パニック状態になる
- 話し掛けられると、運転に集中できなくなる 等々

### 免許証の自主返納について

免許証を自主返納した方には、バスやタクシーの割引券など、公共交通機関や自治体等による優遇措置があります。内容は市町村によって異なります。お住まいの市町村へご確認ください。

（例）胎内市…デマンドタクシー「のれんす号」の回数券22枚を1人1回に限り支給（※年齢等の制限有）

### ～ご案内～

平成31年度 認知症介護教室のプログラム決定！

- ◆5月8日 『認知症について』 医師
  - ◆6月12日 『お薬について』 薬剤師
  - ◆7月10日 『在宅介護について』 看護師
  - ◆9月11日 『口腔ケア』 歯科衛生士
  - ◆10月9日 『健康体操』 作業療法士
  - ◆11月13日 『介護食について』 管理栄養士
- ※要事前申込。開始時間等は院内ポスター又はお申込みの際にご確認ください。

### ～センターの活動報告～

研修会等への講師の派遣もしています！

1月23日、村上地域老人クラブ連合会主催のリーダー・幹部研修会において「認知症の予防」「認知症の方への対応」について、関野センター長と佐藤看護師長が講演を行いました。

「高齢者に解りやすく、深み・重みのあるご講演を頂きまして、大きな不安から開放された気持ちになりました。心から深謝申し上げます」とのお手紙を頂きました。

認知症疾患医療センターでは、物忘れ外来の受診予約や入院、認知症に関する相談など、担当の相談員がお話を伺います。若年性認知症支援コーディネーターも配置されています。秘密は厳守されますので、まずはお気軽にご相談ください。

お問合せ先：（黒川病院内）認知症疾患医療センター 医療相談員：宮下・伊藤・渡邊・脇川  
☎0254-47-2640（内線134） ※平日午前9時～午後5時まで

## 癒し効果によるアメニティ整備～アクアリウム導入～

みなさんはアクアリウムをご存じですか？アクアリウムとは水生生物を飼育する設備のことを指します。特に熱帯魚や水草などを飼育・栽培することを指すことが多いです。今回、認知症A病棟にアクアリウムを設置することになりました。そこで、アクアリウムの設置にあたり苦労したことや実際の病棟内の変化について、A病棟の佐藤英樹師長に聞いてみました。



### Q1. アクアリウムにはどのような効果がありますか？

人が眠りにつく前のウトウトしている状態の時にはθ波が強くない、θ波が出ている状態は人が最もリラックスできる状態といわれています。アクアリウムにはθ波が強くなる作用があり、人が最もリラックスできる状態を作ることができます。

### Q2. なぜアクアリウムを設置しようと考えたのですか？

病棟にアメニティー要素がなく、きっかけ作りとして設置を試みました。また、患者さんと職員に対する癒し効果や、コミュニケーションツールとして使用してほしいからです。

### Q3. アクアリウムを設置する際に苦労したことはありますか？

水槽の手入れ防止や感電防止、水槽の破損など、リスク管理には苦労しました。

### Q4. 実際にアクアリウムを設置してみて何か変化はありましたか？

視覚的な変化として、患者さんと職員が一緒にいる時間が増えました。最近では餌やりは患者さんの係として定着し、やりがいになっているように思います。また、職員からも、患者さんとコミュニケーションをとるための手段になっているとの声が聞かれました。

### Q5. 最後に今後の展望について聞かせてください。

今回のアクアリウムをきっかけに、病棟内にカフェを作ったり、中庭で作物を育てたり、病棟内のアメニティー要素をどんどん充実させていきたいと思っています。



# 外 来 診 療 案 内

## 精神科担当医

診察室	月	火	水	木	金	土
1	馬場	馬場	—	—	—	※ ・関野 ・宮本 ・松井
2	宮本	—	宮本	—	—	
3	—	関野	—	関野	関野	
5	—	—	小熊	—	小熊	
6	—	松井	—	松井	—	

## 内科担当医

7	—	吉田	—	—	—	—
---	---	----	---	---	---	---

診療科 : 精神科 内科 歯科  
 診察日 : 月～金  
 土(第1・第3のみ)  
 ※歯科は木曜休診です  
 休診日 : 土・日・祝祭日  
 受付時間 : 午前8時30分  
 ～ 午前11時まで  
 診療時間 : 午前9時から  
 (診療は午前のみ)

出張等により変更となる場合がございます。※は第1・第3土曜のみです。



# お し ら せ

## ◎ゴールデンウィーク期間の休診のお知らせ

2019年4月27日(土)～2019年5月6日(火)の期間は外来診察は休診とさせていただきます。ご面会等は可能ですので、宜しくお願い致します。

## ◎院内感染対策のお願い

3月も終わりに近づいておりますが、インフルエンザ、ノロウイルス等、院内感染を防ぐため、面会時にマスクの着用、手洗い・手指消毒をお願いしております。ご協力をお願い致します。



## 編 集 後 記

今年の冬も暖冬小雪ということで、春を迎えようとしております。

雪が少ないのはありがたいのですが、厳しい冬を抜け春の訪れを感じた時にその喜びが深く強いものを感じるのは私だけでしょうか…？私事ですが、くろかわらばんがスタートして以来、編集委員として関わってまいりましたが、この度卒業いたします。皆様ありがとうございました。 K



# メ ッ セ ー ジ

～入院患者さんご家族の皆様へ～  
 月に1度、健康保険証の確認をさせていただきますので、ご面会やお支払いの際に窓口にてご提示ください。ご協力お願い致します。

発行：医療法人白日会 黒川病院  
 〒959-2805  
 新潟県胎内市下館字大開1522番地  
 電 話：0254-47-2422  
 FAX：0254-47-3181  
<http://www.hakujitsukai.com>